

令和8年度企業内DX推進力向上講座講座実施委託業務公募型プロポーザル
審査基準

審査の項目	審査の視点	配点
企画・運営 の内容	<p>① 「経営層向けセミナー」において、以下の要素を含んだ内容の提案となっているか。</p> <p>(1) 国や業界のデジタル化に関する動きやトレンドを把握することができる。</p> <p>(2) デジタル化のアイデアが社内で共有される仕組みやきっかけ作りの重要性を理解し、その具体的な手法を把握することができる。</p>	20
	<p>② 「一般社員向け講座」において、以下の要素を含んだ内容の提案となっているか。</p> <p>(1) デジタル化による業務改善におけるスモールスタートの重要性を理解することができる。</p> <p>(2) 自身の身の回りの業務や顧客の要望などからデジタル化のアイデアを見つける重要性を理解することができる。</p> <p>(3) デジタル化により自身の業務が変化する際に必要なマインドセット（建設的な議論やフィードバックの方法など）を理解することができる。</p>	25
	<p>③ 「デジタル化担当者向け講座」において、以下の要素を含んだ内容の提案となっているか。</p> <p>(1) 連続講座であることに加えて、受講料3万円/人に見合う講座内容である。</p> <p>(2) デジタル化のアイデアを実現する際に必要となる知識やスキルを身に付けることができる。</p>	25

審査の項目	審査の視点	配点
<p>集客・広報 企画</p>	<p>以下の要素を含んだ内容の提案となっているか。 (1) 県内企業に周知し、集客するための取組を企画している。 (2) Web・SNS 広告を含む広報を企画している。 (3) Step1 のセミナーの内容を活用するような広報を企画している。</p>	<p>30</p>
<p>実施体制</p>	<p>以下を満たしているか。 (1) 責任者の位置づけが明確であり、受講者を十分にサポートし、主体的に事業が進められる人員・体制となっている。 (2) それぞれの業務についての役割が明確に記載されている。 (3) 講座実施にあたって、十分な能力、経験及び実績を有する現場責任者、講師及び担当者を配置している。</p>	<p>15</p>
<p>情報セキュリティ・個人情報 の管理体制</p>	<p>以下を満たしているか。 (1) 情報セキュリティについて、社内教育が適切に実施されている。 (2) 県事業の受託者として適切な個人情報管理ができる体制となっている。</p>	<p>10</p>

審査の項目	審査の視点	配点
業務実績	以下を満たしているか。 (1) 提案内容と類似の業務実績があり、円滑な業務の遂行を見込むことができる。 (2) 要求水準を満たす能力がある。	15
経費見積	以下を満たしているか。 (1) 事業執行に必要な経費が適正に積算されている。 (2) 効果的な事業施行が見込まれる経費が積算され配分が適当である。	10
県が推進する施策への取組	① 以下のいずれかに該当するか。 (1) 県内事業者（高知県内に本店を有する者）である。 (2) 県内事業者を構成員に含む共同企業体（JV）である。 (3) 上記に該当しないが、再委託における県内事業者の優先の取組について、下記のいずれかに該当する。 ア 再委託先が高知県内に本店を有する者である。 イ 全ての業務を参加者が実施し、再委託を行わない者である。	1
	② 以下のいずれかに該当するか。 (1) 「高知県ワークライフバランス推進企業」の認証を受けている。 (2) こうち男性育休推進企業に登録している。 (3) トライくるみん、くるみん、プラチナくるみん、えるぼし、プラチナえるぼしのいずれかの認証を受けている。 (4) 「パートナーシップ構築宣言」に登録している。 (5) 「こうち SDGs 推進企業」に登録している。 (6) 環境マネジメントシステムのうち、下記のいずれかの認証を受けている。 ア ISO14001 イ エコアクション 21 (7) 障害者の雇用促進に関する取組のうち、下記のいずれかに該当する。 ア 法定雇用率制度の適用があり、かつ、法定雇用率を超えて障害者を雇用している。 イ 法定雇用率制度の適用はないが、障害者雇用率に算入される障害者を常用労働者として雇用している。	1